



常務取締役 室 龍海

『今日この頃』

世の中が新型コロナウイルス蔓延の状況になるとは去年までは思いもしませんでした。店頭からマスクが消え買い求める行列、外出にはマスク着用が必須の世の中に、そして新型コロナウイルス対策の特別措置法に基づく緊急事態宣言が発令され対象地域の都道府県知事は住民に対し、生活の維持に必要な場合を除いて、外出の自粛をはじめ、感染の防止に必要な協力を要請しました。賑わう街からは人が消える。まるで映画のワンシーンの様な世界でした。まだまだ収束はしていません。一人ひとりが感染拡大を阻止する行動で乗り越えていきたいものです。しかし新型コロナウイルスの話題には事欠きません。1) 臨床試験に入っているワクチン候補は44種類。このほかに154種類が前臨床の段階にあります。2) 抗体は2〜3ヶ月しか続かない為、年に2回はワクチン接種をしなければならない。3) レムデシビル・アビガン・デキサメタゾン・シクロソニド・ナファモスタットなどの新規抗ウイルス薬の開発。4) 新型コロナウイルスに対する血清療法: 新型コロナウイルスに絶対おすすめなのは、回復した患者さんの血清を使ってウイルスを中和するという治療法(回復者由来血清療法の効果) 5) どこかの大統領が投与した抗体カクテル療法などなど本当に沢山の情報が溢れかえっている。個人的に気になるのは下記の情報です。0号患者を探せの一番有力説、実はあの国の某研究所の職員だったなどですが巷で生物兵器を研究してたなどと噂されているのもこれもまた事実ですがアメリカ・メディアは遺伝子工学の技術を使って作られた形跡は無いという専門家の見立てを報じている。また関係者は「コロ

ナウイルスやインフルエンザウイルスのようなRNAウイルスを使って生物兵器を作ろうとする国家は地球上に存在しない。これらのウイルスは変異があまりに早くコントロール不可能だからだ」と付け加えている。いずれにしても、新型コロナウイルスのため観光立県沖縄は観光関連の業界が苦慮している。国内観光客は今年5月の落ち込みが一番大きく前年度増減比較-92.2%、4月〜9月の上半期は前年度増減比較-73.9%、当然ですが外国人観光客は0です。なので国内+国外合わせると上半期は-81.8%でした。(沖縄県ホームページより)

幸いにも国土交通省の観光庁から1兆1,248億円の予算でGo To トラベル事業がスタートし、更に農林水産省が感染予防対策に取り組みながら営業している飲食店および食材を提供する農林漁業者を支援するため、1兆6794億円の予算でGo To Eatキャンペーンもスタート、沖縄県は11月17日から開始されました。この機会にプレミアム付き商品券を利用してコロナ渦で影響を受けた観光関連業界・飲食関連を応援したいものです。私はたとえば、厚生労働省の接触確認アプリCOCOAを毎日確認し一喜一憂してる次第です。今後は思考を前向きに変えながらコロナと向き合い生活していくwithコロナ時代の到来です。

今期は本来であれば2年に1度のアサヒフェアの開催の年でした。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となりました。しかし来期は「3密」を避けて、皆様との懇親を図るイベントを企画中です。イベントご案内の折には是非ともご参加をお願い致します。お誘いの上皆様のご来場をお待ち申し上げております。